

主日礼拝

2022 年 11 月 13 日
午前 10 時 30 分

前奏 「主よ あわれみたまえ」
(E.フェランテ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「15 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
16 互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。17 だれに対しても悪に悪を返さず、すべての人の前で善を行うように心がけなさい。18 できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らしなさい。」 (ローマの信徒への手紙 12:15~18)

頌栄 26 「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

交読詩編 100:1~5

司式者：全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

みんな：喜び祝い、主に仕え

一緒に：喜び歌って御前に進み出よ。

司式者：知れ、主こそ神であると。

みんな：主はわたしたちを造られた。

一緒に：わたしたちは主のもの、その民
主に養われる羊の群れ。

司式者：感謝の歌をうたって主の門に進み

みんな：賛美の歌をうたって主の庭に入れ。

一緒に：感謝をささげ、御名をたたえよ。

司式者：主は恵み深く、慈しみはとこしえに

みんな：主の真実が代々に及び。

祈祷

献金 ご用意のある方は、神さまへの感謝の気持ちもってお届けください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。アーメン。

聖書 コロサイの信徒への手紙 3:12~17

新約(新共同訳)P371~P372

12 あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。13 互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。14 これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。15 また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝していなさい。16 キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と霊的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。17 そして、何を話すにせよ、行うにせよ、すべてを主イエスの名によって行い、イエスによって、父である神に感謝しなさい。

賛美 419(1,2,4) 「さあ、共に生きよう」

Damit aus Fremden Freunde werden
詞：Rolf Schweizer, 1936-

DAMIT AUS FREMDEN FREUNDE WERDEN
曲：Rolf Schweizer, 1936-

1~5 さあ、ともに生きよう。

①主は この じだいの
②主は地を おとすれ、
③主はいのちをかけて、
④主はうえたものに、
⑤主はせいれいにより、

くるし みと な や み を になっ て くださる。
▶ ひと びら と と で あ わ れ、きょうだ い と な っ た。
▶ あたらし い じ ゆ う の みちを し め さ れ た。
▶ その 身 を パン と し て くださる。
わ か た れ た た み を も ひ と つ と な さ れ る。

- ① さあ、共に生きよう。主はこの時代の昔しみと悩みを担ってくださる。
- ② さあ、共に生きよう。主は地をおとすれ、人々と出会う、きょうだいとなった。
- ③ さあ、共に生きよう。主はいのちかけて、新しい自由の道を示された。
- ④ さあ、共に生きよう。主は飢えた者にその身をパンとして与えてくださる。
- ⑤ さあ、共に生きよう。主は聖霊により、分かたれた民をもひとつとなされる。

説教「同じ釜の飯を」

賛美 542(1,3,4)「主が受け入れてくださるから」

Help us accept each other
詞：Fred Kaan, 1929—
BARONITA
曲：Doreen Potter, 1925—1980

① 主がうけいれさるから
② 日ごといくらしめてくださるから
③ うけいれさるから
④ きょうもめであいがあもとのためなられる。

われらのたがいとにうけいれあおう。
きぼうのたみごとばにうけいれあおう。
せいかかあつのみちがにおくとりだされ。
わわけあうのめらるる主をしがんじよう、
とにもおえらるる主をしがんじよう、
ひとをのえらるる主をしがんじよう、
せかいのれいあうのめらるる主をしがんじよう、

主にあさいるされたひとりのしうて。
あいわすすえたがこいひときりしよに。
かわれらえたがこいひときりしよに。
わかれらえたがこいひときりしよに。

- ① 主が受け入れてくださるから
われら互いに受け入れ合おう
共におられる主を信じよう
主に愛されたひとりとして
- ③ 受け入れられて新たにされ
生活の場に送り出され
和解の食卓 共に囲み
交わす笑みこそ いやしのわざ

2. 日ごと苦しみ悩む時も
希望のみことば ください 主よ
人を選ばず あるがままに
愛することができるように
- ④ 今日も出会いが求められる
分け合う道が 求められる
聖霊を受け 新たにされ
われら互いにひとつになろう

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「主よ あなたによりて高められる」 (L.ピッキ)

司式 岡田 知恵子
説教 塩見 和樹牧師
奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。